



DESIGNJET L28500プリンタ シリーズ

基本情報

基本情報

その他の情報源

プリンタに付属するDVDでは、プリンタの詳細なユーザーズ ガイドを参照できます。詳細ガイドでは、以下のトピックに関する情報を提供します。

- はじめに
- 接続およびソフトウェア手順
- セットアップのオプション
- 素材の取り扱い
- 素材設定
- 使用状況に関する情報を取得する
- インク システム
- 印刷オプション
- アクセサリ
- プリンタ ステータス
- ファームウェアについて
- ハードウェア保守
- 印刷品質に関するトラブルシューティング
- 素材に関するトラブルシューティング
- トラブルシューティング (インクシステム)
- トラブルシューティング (その他)
- フロントパネル エラー メッセージ
- サポートが必要な場合
- プリンタ仕様
- 印刷に関する一般的な問題の概要

詳細は、HPのサポートWebサイト (<http://www.hp.com/go/L28500/support/>) を参照してください。

法律に関する注記

© Copyright 2011 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

ここに記載した内容は、予告なしに変更することがあります。HP製品およびサービスの保証は、該当する製品およびサービスに付属する明示された保証書の記載内容に限られるものとします。本書中のいかなる記載も、付加的な保証を構成するものとして解釈されないものとします。弊社は、本書に含まれる技術上または編集上の誤りおよび欠落について、一切責任を負うものではありません。

製品に適用されるHP限定保証は、お客様のPCのスタート メニューまたは箱に収納されているCD/DVDにあります。国または地域によっては、HP無償保証が印刷された用紙が同梱されています。保証が印刷形式で提供されていない国や地域では、印刷されたコピーを<http://www.hp.com/go/orderdocuments/>から要求するか、以下の宛先に郵送で要求できます。

北米: Hewlett Packard, MS POD, 11311 Chinden Blvd, Boise, ID 83714, USA

欧州、中東、アフリカ: Hewlett-Packard, POD, Via G. Di Vittorio 9, 20063 Cernusco s/Naviglio (MI), Italy

アジア、太平洋: Hewlett-Packard, POD, P.O. Box 200, Alexandra Post Office, Singapore 911507

製品番号、保証期間 (シリアル番号ラベルに付記)、名前、および郵送先住所を忘れずに明記してください。

一般的な安全に関するガイドライン

- プリンタ内部には、HP's Customer Self Repairプログラムで取り扱う部品はありますが、オペレータが操作可能な部品はありません (<http://www.hp.com/go/selfrepair/>を参照)。他の部品の保守作業については、資格を有するサービス担当者に依頼してください。
- 次のいずれかの場合は、プリンタの電源をオフにして、サービス担当者に連絡してください。
 - 電源コードまたはプラグが損傷した。
 - プリンタに液体が入った。
 - プリンタから煙が出たり、異様な臭いがある。
 - プリンタが落下したか、乾燥モジュールまたは硬化モジュールが損傷した。
 - プリンタ内蔵の残留電流ブレーカー (漏電遮断器) が繰り返し落ちる。
 - プリンタが正常に動作しない。

- 次の場合は、プリンタの電源をオフにしてください。
 - 雷雨時
 - 停電時

感電による危険

警告! 乾燥モジュールと硬化モジュールは、死亡または重大な人身事故につながる可能性のある危険電圧で動作します。

プリンタを修理する前に、PDU の分岐ブレーカーの電源が切られており、プリンタの主電源がオフになっていることを確認する必要があります。

感電の恐れを防止するため、次の点を守ってください。

- 乾燥モジュールおよび硬化モジュールや、電気制御キャビネットを解体しないでください。
- 閉じられたシステムのカバーや差し込み口を取り外したり開いたりしないでください。
- 異物をプリンタのスロットに差し込まないでください。
- 残留電流ブレーカー (RCCB) の機能を6か月ごとにテストしてください。

熱による危険

プリンタの乾燥および硬化用サブシステムは高温で稼動しているため、触ると火傷をする可能性があります。人身事故を防止するため、以下の注意事項に従ってください。

- プリンタの乾燥モジュールおよび硬化モジュールの内部筐体に触れないでください。乾燥および硬化の電源を切断するウィンドウ ラッチを開いた後でも、内部の表面は熱くなっている可能性があります。
- 素材の経路に触れる場合は、特に注意してください。

発火の危険

プリンタの乾燥および硬化用サブシステムは高温で稼動しています。プリンタ内蔵の残留電流ブレーカー (漏電遮断器) が繰り返し落ちる場合は、サービス担当者に連絡してください。

発火の恐れを防止するため、以下の注意事項に従ってください。

- 製品プレートに示された電源電圧を使用してください。
- プリンタに電源を供給するために使用する建造物の電気システムのセットアップや設定およびプリンタの設置に電気技術者が必要です。電気技術者が地域の法規に適切な資格を保有していること、および電気の設定に関するすべての情報が入手されていることを確認します。
- 電気技術者が、サイト準備ガイドやアセンブリ インストラクションの指示に従って電源コードを接続する必要があります。3 つのフェーズラインが必要で、それぞれを分岐ブレーカーで保護します。このプリンタには、電源ケーブルは付属していません。
- 異物をプリンタのスロットに差し込まないでください。
- 液体がプリンタにこぼれないように注意してください。
- 可燃性ガスを含むエアゾール製品を、プリンタの内部または周囲で使用しないでください。
- プリンタ本体の換気用開口部の前に何かを置いたり、かぶせたりしないでください。
- 乾燥モジュールまたは硬化モジュールや、電気制御キャビネットを解体しないでください。
- 素材が、製造元の推奨する動作温度を超えていないことを確認してください。製造元から動作温度が示されていない場合は、対応動作温度が 125°C (257°F) 以上の素材のみを使用するようにしてください。
- 自動発火温度が 250°C (482°F) 以下の素材は取り付けしないでください。以下の注記を参照してください。

注意： テスト方法は、EN ISO 6942:2002のテストB (放射熱源にさらされたときの素材および素材組み立ての評価) に基づいています。素材の発火 (炎を出すか光を放つ) 温度を特定するためのテスト条件には、電流束密度 (30 kW/m²)、銅熱量計、K型熱電対を使用しました。

機械的危険

プリンタには人身事故の原因になる可能性のある可動部分があります。人身事故を防止するため、プリンタの近くで作業する場合は、以下の注意事項に従ってください。

- 衣服や身体はプリンタの可動部分から離してください。
- ネックレス、プレスレットなど、垂れ下がる物体の着用は避けてください。
- 長髪の場合は、頭髮がプリンタ内に落下しないように留めてください。
- 袖や手袋がプリンタの可動部分に巻き込まれないように注意してください。

- ファンの近くに立たないでください。人身事故につながったり印刷品質に影響を及ぼす可能性があります (エアフローが遮断されるため)。
- 印刷時にギアや移動ロールに触れないでください。

重量のある素材による危険

人身事故を避けるため、重量のある素材を扱う場合は特に注意が必要です。

- 重い素材ロールを扱う際は、複数名必要なことがあります。背中に負担をかけたり痛めたりしないように注意してください。
- フォークリフトやパレットトラックなどの荷役機器を使用することを検討してください。
- 重い素材ロールを扱うときは、長靴や手袋などの保護用具を着用してください。

インクの取り扱い







このプリンタには溶剤インクが使用されていないため、溶剤インクに関連する従来問題は発生しませんが、インクシステム コンポーネントを扱う場合は、手袋の着用をお勧めします。

フロントパネル




フロントパネルには、動的な情報およびアイコンを表示するための大きな中央領域があります。左側および右側にある6つの固定アイコンをそれぞれ別々に表示できます。通常は、同時にすべては表示されません。


左右の固定アイコン

-  を押すと、ホーム画面に戻ります。
-  を押すと、現在の画面に関するヘルプが表示されます。
-  を押すと、前の項目に移動します。
-  を押すと、次の項目に移動します。
-  を押すと、前の画面に戻ります。これにより、現在の画面で行った変更が破棄されることはありません。
-  を押すと、現在のプロセスをキャンセルします。



ホーム画面の動的なアイコン

以下の項目は、ホーム画面にのみ表示されます。

-  を押すと、プリンタのステータスに関する情報の表示、プリンタ設定の変更、素材の取り付けやインク サプライ品の交換などの操作の開始を実行できます。実行する必要がある操作がある場合には、小さな警告アイコンが表示されます。

- 上記のボタンの右側には、プリンタのステータスまたは最重要な現在のアラートを表示するメッセージがあります。このメッセージを押すと、現在のすべてのアラートのリストが表示されます。各アラートには重要度を示すアイコンが付いています。
-  を押すと、現在印刷実行中のジョブに関する情報が表示されます。
- 画面中央部は4つに分けられており、インクカートリッジ、素材、プリントヘッドとプリントヘッド クリーニング キット、およびネットワークの状態がそれぞれ示されます。各画面の詳細情報を確認したい場合は、該当部分を押してください。

プリンタがしばらくの間アイドル状態のままの場合、スリープ モードに移行して、フロントパネルの画面がオフに切り

替わります。スリープ モードに移行するまでの時間を変更するには、 を押し、次に  を押して、セットアップ・フロントパネル オプション・スリープモード待ち時間 を選択します。30～240秒までさまざまな時間を選択できます。

外的操作が行われると、プリンタはスリープ モードから起動して、フロントパネルの表示がオンに切り替わります。

フロントパネルのエラー コード

ここに示されていないエラー メッセージが表示され、適切な対応が不明な場合、または推奨された解決方法で問題が解決しない場合は、ユーザーズ ガイドをご覧ください。プリンタの電源を入れ直します。必要に応じて、サービス担当者に連絡してください。

エラー コード	推奨
14.32:01、14.52:01、14.72:01	プリンタ背部の残留電流ブレーカーを確認してください。入力電圧を確認してください。
14.33:01、14.53:01、14.73:01	入力電圧を確認してください。
14.34:01、14.54:01、14.74:01	入力電圧を確認してください。
14.35:01、14.55:01、14.75:01	入力電圧を確認してください。
15.01:00、16.01:00	プリセットされた時間制限内にプリンタの温度が動作温度まで上昇しません。RIP 素材プロファイルの ウォームアップ乾燥温度オフセット (15.01:00) または ウォームアップ硬化温度オフセット (16.01:00) の各オプションを使用して、準備温度を下げてください。周囲の温度と入力電圧がプリンタの仕様の範囲内であることを確認します。
15.02:00、16.02:00	プリセットされた時間制限内にプリンタの温度が動作温度まで下がりません。RIP 素材プロファイルの クールダウン乾燥温度オフセット (15.02:00) または クールダウン硬化温度オフセット (16.01:00) の各オプションを使用して、クールダウン温度を上げてください。周囲の温度がプリンタの仕様の範囲内であることを確認します。すべてのファンが動作しており、遮断されていないことを確認します。
15.03:00、16.03:00	プリンタ内の温度が高くなり過ぎています。RIP 素材プロファイルの Minimum drying power (乾燥最小電力) (15.03:00) オプションを使用して、乾燥電力量を下げてください。RIP プロファイルの 乾燥温度 (15.03:00) または 硬化温度 (16.03:00) の各オプションを使用して、乾燥温度または硬化温度を下げてください。周囲の温度がプリンタの仕様の範囲内であることを確認します。すべてのファンが動作しており、遮断されていないことを確認します。
15.04:00、16.04:00	プリンタ内の温度が不十分です。周囲の温度がプリンタの仕様の範囲内であることを確認します。
15.05:00、16.05:00	赤外線センサーのエラーです。すべてのファンが動作しており、遮断されていないことを確認します。
15.06:00、16.06:00	プリンタが非常に長時間、最大電力で動作しています。インク量が多すぎないか確認してください。周囲の温度がプリンタの仕様の範囲内であることを確認します。

エラー コード	推奨
21.2:10	プリントヘッド クリーニング カートリッジのエラーです。プリンタの電源をオフにし、プリントヘッド クリーニング カートリッジを取り外し、右にある白のギアを使用して布を手動で送ることができるかどうかを確認します。できる場合は、プリントヘッド クリーニング カートリッジを再度取り付けます。できない場合は、新しいプリントヘッド クリーニング カートリッジで試します。プリンタの電源をオンにします。
24:03	セットアップ手順が完了していません。プリンタを再起動し、セットアップ手順を最初から再開します。
26.n:01 (n = インクカートリッジ番号)	インクカートリッジを取り外し、再度取り付けてください。問題が解決しない場合は、新しいカートリッジに交換します。
27.n:01 (n = プrintヘッドスロット番号)	少なくとも1つのプリントヘッドが故障しているため、調整が行われていません。+ プrintヘッドのステータス プロットを使用して、故障しているプリントヘッドを見つけ、交換してください。
29:01	プリントヘッド クリーニング カートリッジが正しく挿入されていません。プリンタの右側にあるプリントヘッド クリーニング カートリッジのドアを開け、プリントヘッド クリーニング カートリッジが正しく取り付けられていることを確認したら、ドアを閉めます。問題が解決しない場合は、プリントヘッド クリーニング カートリッジを交換します。
32:01	巻き取りリールが接続されていません。巻き取りリールを使用する場合は、プリンタの電源をオフにし、すべての巻き取りリール ケーブル (センサー ケーブル、プリンタ ケーブル) が接続されていることを確認します。巻き取りリールを使用しない場合、巻き取りリールから素材を手動で取り外す必要があります。最初に素材をカットすることを忘れないようにしてください。
32:01.2	このエラーは、テンション バーがセンサー トリガ ポジションの1つに9秒以上留まっている場合に発生します。このエラーの原因としてもっとも多い事柄は次の通りです。 <ul style="list-style-type: none"> • 1-2 TURボタンは有効になっているが、TURに素材がまだ取り付けられていない。 • 間違ったTUR回転方向 (1-2 TURボタン) が選択されている。 • テンション バーの移動が何かで阻まれている。 • 素材がテンション バーと切り換えバーに沿った正しい経路から外れている。
32:02	このエラーは、プリンタの初期化時に発生し、プリンタの電源がオフになったときに、巻き取りリールが切断されたことを警告します。さらに、巻き取りリールを有効にしようとしたが、プリンタに接続されていない場合にも発生します。巻き取りリールをプリンタに接続し、OK を押して続行します。
41:03	プリンタのウィンドウを開け、ドライブローラーの動きを妨げるものがないことを確認します。素材が詰まっている場合、ユーザーズ ガイドを参照して、詰まっている素材を取り除いてください。
42:03	フロントパネルを使用してプリンタの電源をオフにし、背面にある電源スイッチをオフにします。ウィンドウを開け、プリントヘッド カートリッジの動きを妨げるものが見えないことを確認します。素材がしわになり、その塊によってキャリッジが遮断されている場合、素材調整レバーを持ち上げて障害物を取り除きます。プリンタの電源をもう一度オンにしてください。
44:10	廃棄物管理ファンに障害が発生しました。
44.1:01	廃棄物管理システム ケーブルが接続されていません。プリンタ カバーから接続部分へのケーブルも接続されていない可能性があります。
44.2:01	スイッチに障害が発生しました。廃棄物管理システムを確認してください。インク チューブ アセンブリが接続されており、インク フィルタ ドアが閉じている必要があります。

エラー コード	推奨
44.4:01	廃棄物管理システムの信号に雑音が発生しています。コネクタが正しく接続されていることを確認してください。
50:01	OMAS ナビゲーション エラーです。素材送りセンサーに乾燥したインクまたはほこりが付いているため、クリーニングする必要があるか、現在の素材が素材送りセンサーによりサポートされていないため、この素材では無効にすることが推奨されます。
52:01	滴下検出器に問題が発生しています。インク ファネルが正しく取り付けられているか確認します。インク ファネルの確認方法については、「インク メンテナンス キットの交換」プロセスを参照してください。検出信号を邪魔している障害物 (素材など) がファネル内にあることを確認してください。
61:01	ファイル形式が間違っているため、プリンタがジョブを処理できません。以下の対策を試します。 <ul style="list-style-type: none"> • RIPがプリンタをサポートしていること、およびRIPにプリンタ ドライバがインストールされていることを確認してください。 • RIPの最新バージョンを使用していることを確認してください。 • プリンタにファイルを再送信します。 • プリンタのファームウェアが最新版かどうかを確認します。
61:08.2	ジョブに形式エラーがあるか、設定値が間違っています。プリンタにファイルを再送信します。
61:09	ジョブが突然終了し、RIPとの接続が切断されます。関連するすべてのケーブルが正しく接続されていることを確認し、RIPでエラー メッセージが表示されているかどうかを確認してください。プリンタにファイルを再送信します。
63:04	ネットワークカードで入出力エラーが発生しました。以下の対策を試します。 <ul style="list-style-type: none"> • ネットワークケーブルがネットワークカードに正しく接続されていることを確認します。 • プリンタのファームウェアが最新版かどうかを確認します。
63:05	ジョブがプリンタに到達するのが遅すぎます。20秒以上間があくと、そのジョブはプリンタでキャンセルされます。以下の改善策を試してください。 <ul style="list-style-type: none"> • RIPを搭載しているコンピュータに1ギガビット イーサネット カードが正しく取り付けられていることを確認してください。 • RIPでエラー メッセージが表示されていないか確認してください。RIPを搭載しているコンピュータが正しく機能しており、RIPの最小要件が満たされていることを確認してください。ハード ディスクが満杯でも、過度に断片化されてもないことを確認してください。 • 印刷中のRIP オプションが有効になっているかどうかを確認してください。コンピュータの処理能力が不足している場合は、このオプションで低速印刷にすることができます。 • ジョブの解像度を低くするか、パス数を増やしてみてください。
71:03	メモリ不足です。プリンタ背部の電源を切り、電源コードを抜いてください。ケーブルを再度接続して、プリンタの電源を入れます。
74:01	ファームウェア アップデート ファイルのアップロード中にエラーが発生しました。以下の対策を試します。 <ul style="list-style-type: none"> • フロントパネルの 電源 ボタンとプリンタの背面の電源スイッチを使用して、プリンタの電源をオフにします。電源コードを取り外し、電源コードを再度接続してプリンタの電源をオンにします。 • もう一度、このファームウェア アップデート ファイルをプリンタにアップロードしてください。

エラー コード	推奨
77:04	<p>内蔵Webサーバの内部ソフトウェア エラーが発生しました。以下の対策を試します。</p> <ul style="list-style-type: none"> フロントパネルの 電源 ボタンとプリンタの背面の電源スイッチを使用して、プリンタの電源をオフにします。電源コードを取り外し、電源コードを再度接続してプリンタの電源をオンにします。 プリンタのファームウェアが最新版かどうかを確認します。
78.1:04	<p>プリンタに、この素材の素材プリセットがありません。ファームウェア アップグレード手順に従って、最新の素材プリセットでプリンタを更新してください。</p>
78.2:01	<p>バック テンションが緩んでいます。ロール コアが緩んでいるか、ロールの終端に近づいている可能性があります。これらが原因ではない場合、素材をいったん取り外してから取り付け直してください。</p>
81:01、81:03	<p>プリンタのウィンドウを開け、ドライブローラーの動きを妨げるものがないことを確認します。素材が詰まっている場合、ユーザーズ ガイドを参照して、詰まっている素材を取り除いてください。</p>
82:01	<p>素材が詰まっているか、キャリッジ リフレクタが汚れている可能性があります。キャリッジ リフレクタをクリーニングしてみてください。素材が詰まっている場合、ユーザーズ ガイドを参照して、詰まっている素材を取り除いてください。</p>
86:01	<p>ウィンドウを開け、プリントヘッド カートリッジの動きを妨げるものが見えないことを確認します。素材がしわになり、その塊によってキャリッジが遮断されている場合、素材調整レバーを持ち上げて障害物を取り除きます。キャリッジ レールに汚れがなく、適切に注油されていることを確認してください。汚れている、または適切に注油されていない場合、ユーザーズ ガイドの指示に従って、クリーニングまたは注油を行ってください。</p>
98:03	<p>少なくとも1つのプリントヘッドが故障しています。プリントヘッドのステータスプロットを使用して、故障しているプリントヘッドを見つけ、交換してください。</p>